

パッシブデザインを  
正しく  
学びたいあなたに！

パッシブデザインを、基礎から徹底的にマスターする全5回！  
パッシブデザインワークショップ  
2017 東京

パッシブデザインの実質的な設計手法を、基礎から実践までていねいに解説し、  
実際のプランニングの順序や方法などを、ワークショップ形式で学びます。

一方的に講義を聞くだけでなく、

それぞれがお持ちの図面を、パッシブデザインの観点で見直し、  
自ら手を入れていくので、理解が深まると好評。

次の日からパッシブデザインを実践し、家づくりの強みに変えられるワークショップです。  
皆様のご参加を、心よりお待ちしております。

基礎を固める

5/23 [火] カリキュラム1  
パッシブデザインの全体像と、  
ポイントとなる温熱/省エネの基本を知る。

6/22 [木] カリキュラム2  
パッシブデザインの必須ツール  
「Sketch Up」を習得する。

実施時間 13:30 ~ 18:00 (13:00 ~ 受付)  
〈各回共通〉

通しでの受講をおすすめいたしますが、  
必要に応じて単発でもご参加いただけます。

※3・4はセット受講となります。

実践する

7/19 [水] カリキュラム3  
パッシブデザインの設計手法を、実践しながら学ぶ(1)

2回にわたり実施。テキスト「パッシブデザイン講義」の内容を、  
自社図面を基に見直し、明日から実践できる技術を習得します。

8/22 [火] カリキュラム4  
パッシブデザインの設計手法を、実践しながら学ぶ(2)

9/22 [金] カリキュラム5  
パッシブデザイン認証制度を活用するための  
知識を身につける。

講師：カリキュラム1・3・4・5 辻 裕介 (パッシブデザイン協議会)  
カリキュラム2 関 泰良 (カサボン住環境設計)

開催場所：剛堂会館ビル1F 第2会議室  
〈東京都千代田区紀尾井町3-27〉

東京メトロ有楽町線「麴町」駅より徒歩4分  
JR中央線・総武線「四ツ谷」駅より徒歩10分

定員：50名

参加費  
※1

	①~⑤セット※3	①のみ	②のみ	③・④セット※4	⑤のみ
会員A※2 (団体会員含む)	¥28,800	¥8,800	¥6,000	¥14,800	¥6,000
会員B 非会員	¥53,800	¥14,800	¥12,000	¥26,800	¥12,000

※1 参加費には、テキスト「パッシブデザイン講義」(2,800円/参加者特別価格)を含みます(②・⑤をのぞく)。

既に「パッシブデザイン講義」をお持ちの方は、別途ご相談ください。

※2 (社)Forward to 1985 energy lifeの正会員の方も「会員A」となります。(入会手続きがお済みの方に限ります。)

※3 ①~⑤セット申込者を優先して受け入れます。また、通しでご参加いただいた方には修了証をお出しいたします。

※4 ③・④はセットでの受講となります。

お申し込みは、パッシブデザイン協議会ホームページのイベント情報よりお願いします。

<http://www.passive-design.jp/>

パッシブデザイン で検索

[主催・問合せ先]

一般社団法人  
パッシブデザイン協議会

〒105-0003 東京都港区西新橋3-7-1ランディック第2新橋ビル TEL 0570-02-8309 Mail info@passive-design.jp

パッシブデザインに必要な知識が揃っています。



## テキスト

### 「パッシブデザイン講義」

パッシブデザインの全体像を明確にしながらかつ、その具体的な方法を、正確に、かつわかりやすく解説しています。いわば、「パッシブデザインの教科書」。パッシブデザインワークショップでは、この本をテキストとしながらかつ、詳細な解説を交えて内容を実践しながら、学びます。

#### 目次

- 第1章 パッシブデザインの全体像
- 第2章 パッシブデザインを進める上での目標
- 第3章 パッシブデザインのポイント
- 第4章 パッシブデザインの実際
- 第5章 パッシブデザインに向かう準備

#### 事例集

巻末資料



パッシブデザイン講義の内容を、原理原則や最新情報を含めて丁寧に解説。聞くと同時に、お手持ちの図面で自ら手を動かし、「パッシブデザインリフォーム」を行います。さらに、重要ポイントや、コツ、細かなアドバイスを知ることができるのも、ワークショップならではの魅力。基礎からきちんと学び、カリキュラムを全て終えた後は、知識を書き溜めたオリジナルテキストが出来上がり、すぐに実践できるスキルが備わっています。

## 参加者特典

### ① 野池政宏 特製

「温熱省エネ基本計算ツール」をプレゼント。

**熱貫流率簡易計算シート**

■このシートは、建築物の熱貫流率を簡単に計算するためのツールです。入力された数値に基づいて、自動的に熱貫流率を算出します。計算結果は、印刷可能な形式で出力されます。

**セルのルール**

セルの色は、数値の範囲によって自動的に変化する場合があります。

項目	値	色
熱貫流率	0.10	緑
熱貫流率	0.20	黄
熱貫流率	0.30	赤

**通風の判断の判定シート**

■このシートは、建築物の通風状況を簡単に判定するためのツールです。入力された数値に基づいて、自動的に通風状況を判定します。判定結果は、印刷可能な形式で出力されます。

**判定のルール**

判定の色は、通風状況の範囲によって自動的に変化する場合があります。

項目	値	色
通風状況	0.10	緑
通風状況	0.20	黄
通風状況	0.30	赤

熱貫流率や、設置可能な窓面積、通風判定等、パッシブデザインに必要な値の算出が自動で行えるエクセルプログラムです。  
※カリキュラム1・カリキュラム3～4に参加された方のみ対象。

### ② 5回通して参加された方には、

パッシブデザイン協議会公認の修了証を発行。

**パッシブデザイン講義 講習会修了証**

氏名 **パッシブ 太郎**

登録番号 **015-PBL0001**

修了日 **2016年9月27日**

上記講習を修了した事を証します。

sample

## パッシブデザイン認証制度「PassDeC」取得の近道！

パッシブデザイン認証制度「PassDeC」の評価基準は、「パッシブデザイン講義」が基となっています。住宅の省エネルギー化や健康性への声がより一層高まる今後、PassDeCに基づく家づくり基準は、他社との差別化に必ず繋がります。今こそ、パッシブデザインを基礎から正しく学び、PassDeC取得に向けて動き出しませんか？皆様のご参加を、心よりお待ちしております。

**PassDeC**  
passive-design certification system

PassDeCは、物件に関する認証と、事業者に関する認証から成る、業界初のパッシブデザイン認証制度です。詳しくは、パッシブデザイン協議会ホームページをご覧ください。

お申し込みは、パッシブデザイン協議会ホームページのイベント情報よりお願いします。

<http://www.passive-design.jp/>

「パッシブデザイン」にて検索！

[主催・問合せ先]



一般社団法人  
**パッシブデザイン協議会**

東京都港区西新橋3-7-1ランディック第2新橋ビル TEL 0570-02-8309 Mail info@passive-design.jp